

被害状況

前回2月8日の積雪量 ・熊谷43センチ(60年ぶり) ・秩父48センチ

今回14日~15日の積雪量 ・熊谷62センチ(史上最多) ・秩父98センチ(史上最多)

ここ寄居町は、熊谷と秩父の中間地点で、降水量は熊谷を軽く上回っているため、今回70センチ以上の積雪量となったと思います。

雪が上がった15日午後、往復3時間かけて自宅から歩いて、みまわりしたところ、

全壊=鶏舎1棟、物置ハウス(資材・機械・貯蔵)3棟。

半壊=栽培ハウス3棟。無事だったのは、小さな栽培ハウスと育苗ハウスのみ。セルフビルドの建物や下屋などの損傷、屋根崩落の危険箇所、多数。



15日未明まで、できる限りの雪下ろしに努めたのですが、先週の大雪の残りに加算されたこと、降り始めが湿った雪で着雪したこと、最後の数時間のミズレで重量が倍増したこと、などが、被害を大きくしました。

仲間や近隣でも被害はずいぶん出ています。試練であります。この2度の大雪の間に、クロネコヤマト宅配便の大幅値上げ通知も来ています。経営そのものの危機に瀕しております。(16日 泰子)

お休みさせていただきます

2月17日(月)より2月28日(金)まで、2週間、パンも含めて、出荷を休ませていただきます。

ご迷惑をおかけします。

歴史的降雪災害なので、開業20年余りの当菜園は、あらゆる観点からやはり力不足でした。そもそも、埼玉県北西部から、山梨、群馬の農村部全域が押しひしがれている状況です。私たちも、よき教訓の中を生きる気持ちで、明日を将来を生き延びる道を模索します。

今現在、車ではたどり着けない畑もあり、野菜たちもどこでどうしているのか、1面の雪でわかりません(右上写真は、16日の午後の雪の厚み)。

前回の降雪後、畑のトンネル(この時点で支柱の破損が多々ありました)の上の雪をどけて、畑全体も土色が見えかくれし出したところに、今回の雪です。次の降雪予報も出ています。しばらくは優先順位を熟慮した作業に集中します。2週間ほど時間をいただきたいと思います。その間に、今後のことなどあらためて連絡させていただきます。なにとぞよろしくお願いいたします。(晃)



菜園「野の扉」 〒369-1214 埼玉県大里郡寄居町今市228-3 伊藤 晃・泰子

TEL/FAX 048-582-3645 E-MAIL nonotobira@ybb.ne.jp

ホームページ <http://nonotobira.typepad.jp/new/> ブログ <http://nonotobira.typepad.jp/blog/>